令和4年度権利擁護講演会「私たちに求められる権利擁護の取り組み」

アンケート結果集計表　　　　　　　　　　　　　　　　　令和4年10月20日

受付名簿記入者　アンケート回収数　　回収率

45　　　　　　　　25　　　　　　　56%

1，あなたの職種（又は当事者との関係）を教えてください。

自治体　　社協　 高齢　障がい　医療　　法律　　その他　　　計

5　　　　5　　　1　　　11　　　0　　　　0　　　3　　　　25

20%　　20%　　4%　　44%　　0%　　　0%　　12%　　　100%

2，この講演会の開催を何でお知りになりましたか

チラシ　友人・知人　HP・新聞　職場・関係機関　その他　　　　計

5　　　　　0　　　　　3　　　　　17　　　　　　0　　　　　25

20%　　　 0%　　　　12%　　　 68%　　　　　0%　　　　100%

3，第1部　北信地域障がい福祉自立支援協議会　権利擁護部会による寸劇について、ご意見・ご感想をご記入ください。

①熱の入った演技で良かったです。同様の意見+2

②自立支援協が会内のつながりを感じました。部会の活発さがすごいと思います。専門職と日々連携されていることを知りました。

③成年後見制度についてわかりやすく、理解できた。同様の意見+11

④いろいろな場所で演じていただけたらありがたい。

⑤メリットデメリットが分かりやすかった。昨年に引き続いて見られたので余計に。

⑥練習ご苦労様でした。

⑦啓発として、入門編としてわかりやすい内容だったと思います。

⑧申請の流れや、利用することのメリットに加えて、デメリットにも触れるような「中級編」等にも期待しています。

⑨皆さん堂々としていてわかりやすかったです。

⑩近年話題の詐欺にフォーカスを当てていて身近に感じることができました。

⑪制度を利用する人は多岐にわたりますが、詐欺以外にもいろいろなケースを取り扱っていただけるとありがたいです。

⑫最後の自己紹介良かったです。顔の見えるつながりができた。

⑬とても楽しくてよかった。地域の方々にも見ていただき、権利擁護について知っていただきたいです。お疲れ様でした。

⑭伝えたいポイントがはっきりしていてよりよく理解できた。

⑮皆さんの演技が素晴らしい。

1. そんさんととくさんの対比が分かりやすかった。
2. 第2部の講師の紹介中にソデでの話し声が聞こえて紹介と会話が混じって聞き取りずらかったです。

4，第2部　講演会について、ご意見・ご感想をご記入ください。

①自分の仕事の励みや参考になりました。

②対人援助の基本中の基本。日々忙しくなると（と言う都合のよい言い訳）忘れがち、自分のペースで考えてしまいがちなことに対して今一度基本に戻していただいた内容でした。

③やってしまいがち、引っ張られそうなこと、その通りだと思います。常に目に見えるところに張り出すなど、工夫してみようと思います。

④時々ふと何が正解かわからなくなりますが、悩んでよいと言われ安心しました。

⑤意思決定支援、日常的な支援について勉強になりました。又お聞きしたいです。

⑥本人の意思決定を尊重することをチームで支援することの大切さをより感じた。

⑦チーム形成が難しいと感じている。

⑧普段高齢者の支援を主に行っていますが、あらかじめ支援者が用意した結論に誘導していないか？という言葉に改めて自身の日ごろの要支援者に対する姿勢について考えさせられました。しかし、困ることがわかっていて、本人の意思を尊重すること、できることできないことの線引きが本当に難しいです。

⑨十分に話すことができたという体験、十分聞いてもらえた満足感、わかってもらえたという満足感⇒日々の業務に活かし本人に寄り添っていきたいと思いました。

⑩「諦めではなく、可能性を探る」現在支援している身寄りのない高齢者に対する支援に役立てていきたいと思いました。

⑪本人の意思を大切にしていくのが一番。傾聴し信頼関係ができればよいのですが難しいですね。

⑫ハッとさせられることが多く、支援をしていく上での注意事項、大変勉強になりました。

⑬支援者側がその人の健康面や経済面で不安になり、意思の尊重ができないことがありもどかしい。

⑭本人の本当の意思を確認する難しさ、改めてまたほかの支援者とともに考えていきたいと思います。

⑮自立支援の誘導について意識せずにやってしまいがちだと気付きました。

⑯権利擁護の難しさ、大切さを改めて学び返しました。とても貴重な体験のお話ありがとうございました。

⑰福祉だけでなく、医療、教育等が関わり、支援者が多くなれば本人の意思決定を支援するための合意形成が難しいと感じます。

⑱意識したいことを改めて教えていただきました。

⑲わかっていてもやってしまいそうなこと。本当にそうですね。自分自身に問いながら支援を心がけていきます。

⑳北信圏域は社会資源が限られているので、幼少期の療育や成功体験の積み重ねを継続していくことが大切だと思いました。（できることが続けられるように）

㉑わかりやすいお話を聞かせていただきありがとうございます。相談支援（意思決定支援）の大切さがわかりましたありがとうございました。

㉒具体的で勉強になりました。

㉓色々考えさせられる内容でした。権利擁護は普通の生活にも当てはまる内容だと思いました。

㉔これまで本人の利益と決めつけて、自身の考えが先行していると考えることができました。

㉕日々業務をやる中で、あるあるな内容でした。「答えは一つではない」に救われました。

㉖悩みながら考えるというのは大切でした。又聞きたいと思いました。

㉗考えさせられました。勉強になりました。感謝いたします。

㉘実例に沿っての内容に理解しやすかったが、同時に考え方の難しさを感じました。テキストを何度も読み返して考えや行いを深めたいと思いました。

㉙講演中のマスクは聞き取りにくいシーンもありました。次回はマスクなしでお願いしたい。

5，今後参加したい研修の内容やご要望等ございましたら、お聞かせください。

①今回圏域を越えて参加させていただきました。今後も参加させていただきたいです。ありがとうございました。

②意思決定支援の（取り組みの）経過を寸劇でやってほしい。

③身寄りのない方の意思決定支援について。同様の意見+1

④エンディングノートの活用例、聞いておくべきポイントなどについて。

⑤高齢者分野のケアマネ向けの権利擁護の研修（障がい特性のある人の理解を深める）

→キーパーソンが障害があったり偏りがあるので困る。（キーパーソンとの関係構築が）ダメだ何とかしてほしいという相談を受けることがあるので…。

⑥困難事例だったが、本人の生活が改善され、現在は元気で暮らしているような人の支援経過など聞かせていただけたら嬉しいです。

⑦障がい者支援の学びの場を定期的に作っていただけたら嬉しいです。